



広げよう「友好と奉仕」の輪

会長 西井 勝明

人類に奉仕するロータリー

本日は 第3025回 例会
プログラム
火災予防行政の現況
No.2837 4月6日(木)

次週以降の予定
4月13日(木)次年度新委員会
4月20日(木)志ある者は事ついに成る
4月27日(木)そらぶちキッズキャンプ活動報告

第3024回 例会報告

2017年 3月30日(木)

副会長挨拶



先日の佐伯敏和会員のご尊父様の葬儀に際しましては、お手伝い、御霊前等会員の皆様におかれましてはご多忙にもかかわらず、有難うございました。

幹事報告



4月6日(木)18:30より定例理事会を開催いたします。6月の例会を担当される委員長さんは必ず計画書を提出してください。

次年度幹事連絡



4月9日(日)に次年度地区協議会が開催されます。10時開会に向けまして、8時にホテルスエヒロ出発といたします。バスを利用の方は時間厳守でお願いいたします。

同好会報告



野球同好会 細田 光人 会長より
いよいよ春がやってきました。私達のシーズンも始まります。というわけで、4月11日(火)18:30より「山どり」に集合をお願いいたします。なお、滝川RC会員の皆様にお越しいただければ幸いです。ご出席いただける方は、渡辺浩司マネージャーまでご連絡をお願いします。



【プログラム委員会担当例会】

ーゲスト卓話ー



プログラム委員会 西田 浩二 委員長
本日のテーマは、中空知定住自立圏「しごとの魅力発信と総合的な就業・移住支援事業」といたしまして、滝川市役所より深村栄司様と安田健二様をゲストにお招きしての卓話を行います。



紹介：本間 保昭 副委員長
「中空知定住自立圏」は滝川のみならず近隣5市5町からなり、現在この地域が直面している人口減少への対策を行っているプロジェクトです。
ゲストの深村栄司様は、市役所入所以来、様々な部署を歴任された後に現在の総務部企画課の課長を務められています。実は昨年、この

RC例会にお招きして、今回で2度目の登場となります。よろしくお願いいたします。

「中空知定住自立圏」



滝川市総務部企画課長 深村 栄司 様

この「中空知定住自立圏構想」は、現在内閣府において進められている「地方創生」の戦略を端とするもので、少子高齢化が進む現状は全国的な状況であり、人口減少に歯止めをかけるべく「まち・ひと・しごと」について各地域から戦略を立ち上げていくという取り組みです。この構想の目的は、働く場がありながら、働き手がない人手不足により停滞の一途である地域産業を立て直していくことにあり、その手段は、情報の発信とつながりの構築によるマンパワーを道外(特に都市部)から獲得するというものです。ただし、いきなりマンパワーの獲得を行うことは非常に困難であり、幾つかのステップをクリアすることで目標獲得実現へ向けた動きの基礎を築いていきたい。そこで、まず始めに取り組むのが、「都市に暮らす人々と地方との関係性を築く」こと。これが将来的に移住プロモーションへとつながると考えます。ただし、実際に移住というと知名度の高い地域に偏るのが現状です。そこで、5市5町による「中空知」として「認知」してもらうことと、併せてこの地域を「好きになる」ことを目指します。

具体的には①情報収集②移住プロモーションの2点が核となります。①の情報収集は、中空知エリアを徹底的に分析しこの地域のスペックを明確化、更に移住の対象となる「ターゲット」を確立します。その結果②移住に向けたプロモーションへと移行するのですが、TOTAL的なコンセプトを「なかそらち会議」と名付け、キャッチコピーには「住めば なかなか なかそらち」という、住まなければ分からない(実感できない)良さをあえてアピールポイントに掲げます。このプロジェクトは主に、WEBやSNSといったポータルレスな領域を作業現場とし、誰でも、どこでもアクセスできるコミュニティの場から様々な情報を提供し、「生」の中空知をリアルタイムに知ってもらいます。

現在の取り組みは、YouTubeに挙げている動画「ここはフランスではありません」に代表されますが、滝川市とフランスの北緯が同じことをモチーフにしたある意味自虐的なパロディも含めた動画を作成し公開しています。「意外」なヒントに注目してもらうことから、この地域を知ってもらいます。

※この映像は <http://kaigi.nakasorachi.com/> でご覧になれます。



また、仮想空間のみならず、小冊子「なかとらち仕事図鑑！」を作製し、その地域で何が行われているのか、も紹介しています。そして、プロモーションの一つとして「中空知ツアー」を企画実施し、都市圏在住者の体験型地域ツアーを行います。これらのプログラムは「呼び込む・もどす・とどまらせる」の3点で機能を分類し、それぞれ「呼び込む」：UJターン促進プログラム・婚活移住プログラム、「もどす」：中空知出身者UJターン促進、「とどまらせる」：高校生地元定着・大学生UJターン促進、というプログラムをそれぞれに用意してすすめる中の一つとなります。札幌市や都市圏では「なかとらちミライカレッジカフェ」を開催。これは、移住に関心を持つ人、先輩移住者、中空知企業関係者が集う機会をつくり、移住に際しての具体的な疑問に答えつつ交流を深めていきます。また、思いを同じくする仲間のネットワークも形成されます。婚活プログラムは、基本的には交際成功を目指すものではありませんが、特に中空知に暮らす人自身のライフデザインへの意識を変えることも大きなテーマになっています。高校生・大学生の地元定着を考える時、様々な世代・年代の人とのコミュニケーションが不可欠となります。そこで、地域新聞をつくるワークショップを開催して取材を通じた地域を知る機会を設け、地域の人との関係性「」を構築していきます。これらのプログラムを進めることが「移住プロモーション」の取り組みとなります。

最後になりますが、大きな「地方創生」という枠組みの中、地道な活動を通じて「中空知」という地域の認知を広め、関心を持ってもらえる地域産業を掘り起こし、更に、世代を超えた関係性を築くことによる「つながり」を生み出し、就業促進、UJターン促進につながっていく歩みをこれからも進めてまいります。

本間副委員長より

企業サイドという点では、滝川RCの皆様は大きな役割を担う存在でもあります。その思いから、今回の卓話を計画させていただきました。

質疑タイム：芳村会員より

このプロジェクトにおける情報収集はどの様に為されているのか、プロジェクトの企画に地元大学を巻き込む準備はあるのか？民間団体と連携する用意はあるのか？

深村氏の答え

企画は広告代理店主導によるものであるが、2ヶ月に1度程度の会議を5市5町の行政職員が垣根を越えて会議を開き、情報を収集し検討を進めてきた。今後も、そのスタイルを続け、情報の発掘に努めていきたい。



松原 章会員

3月16日木曜フォーラムにて、3年ぶりに卓話をさせていただきます。

戎谷 侑男会員

3月3日さっぽろ滝川会が盛大に開催されました。渡邊パストガバナー・藤井謙和会員・小嶋俊明会員・村田雅彦会員・鷲尾昌法会員の皆様、ご出席ありがとうございました。

三品 優次会員

結婚記念日のお祝いを頂き、有難うございます。

入井 浩樹会員

3月23日に滝川市へ転入して来ました。滝川市民になりました。

小山 進会員

麻雀大会が皆様の協力で、今年度2回目を盛会に終えて。

佐藤 佳朗会員

RC麻雀大会でご祝儀をいただき!!

石黒 安雅会員

麻雀大会3位でした。

深澤 和範会員

麻雀大会で入賞して。

近藤 正孝会員

麻雀大会で賞をいただき!!

高山 訓正会員

麻雀大会にて、馬券が当たって。

山口 恵子会員

麻雀大会にて、馬券が当たって。

西田 浩二会員

担当例会を終えて。麻雀大会で優勝させて頂いて。

麻雀同好会

馬券配当残です。

会長／西井 勝明
幹事／坂本 和繁
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ <http://www.rotary.gr.jp/>

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。